

(別添資料1)

事業所名 発達支援ひだまり

支援プログラム (参考様式)

作成日

2026 年

2 月

2 日

法人(事業所)理念	日常(生活)から成功体験の積み重ね					
支援方針	子どもたちが持つ本来の力を信じ、あそびの中で自然と伸びていける環境づくりを行います。[あそび]と「しごと」という本物の体験を軸に置き、大人が教え込むのではなく、自ら「できた」と感じられるよう、子どもの主体性を尊重し、心身の健やかな発達を支援します。また、日常の積み重ねを通して、子どもたちが自信を持ち、未来に向かって歩んでいける支援を行いたいと考えています。					
営業時間	9 時	0 分から	16 時	30 分まで	送迎実施の有無	有
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・着脱、排泄、食事、手洗い等の基本的な生活習慣について、大人と一緒に取り組む中で一人でやり遂げる力が育まれるよう支援を行います。 ・雑巾がけ等の「しごと」を通じ、体全体を動かしながら、日常生活に必要な筋力と生活リズムを整える支援を行います。 ・食育活動(調理・畑作業等)を通して、食への興味・関心を広げ、「触ってみよう」「食べてみよう」という好奇心へ繋がられるよう支援を行います。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・泥遊び、水遊び、木登り等の自然体験を通じ、五感を刺激し、感覚の偏りや過敏さに対するアプローチを行っていきます。 ・さくらさくらんぼリズムや戸外活動等の粗大運動を通して、体を動かすことを楽しみながら体力・筋力が育まれるよう支援を行います。 ・描画やハサミ、折り紙などの机上活動を通して、手指の操作性を高めたり集中して取り組む力が伸びるよう支援を行います。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢、保育園児との交流やさくらさくらんぼリズム等を通して、模倣する力や表現する力が育まれるような支援を行います。 ・「あそびこむ」体験を大切に、一つの事柄に集中して取り組む力や、自ら工夫して課題を解決しようとする意欲を高める支援を行います。 ・調理体験における素材の変化や計量、畑仕事での収穫体験を通じ、数・量・色の概念や因果関係を理解できるよう支援を行います。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・要求や感情をサインや言葉、代替手段を用いて適切に表現し、他者と意思疎通を図るための双方向的な支援を行います。 ・絵本などの読み聞かせ等を通して、表出方法を伝え、コミュニケーション力の基礎が培われるような支援を行います。 ・体験、経験を積み重ね、感じたことを表現したり、相手に伝えることの楽しさを感じることができるよう支援を行います。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・併設保育園児との交流や異年齢集団での遊びを通じ、模倣や役割分担を経験し、他者への関心と社会性を育む支援を行います。 ・散歩や買い物等の地域活動を通じ、公共の場でのルールやマナーを実践的に学び、地域社会の一員としての自覚を促す支援を行います。 				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・面談や日々の送迎時の対話を通じ、園と家庭での発達状況を共有し、一貫した関わりができるよう支援を行います。 ・「ひだまりの学びば」への参加を促し、発達の土台となる「生活」の大切さを共有することで、保護者の養育に関する安心感を高める支援を行います。 ・家庭での食事や身辺自立に関する悩みに対し、具体的な環境設定や声掛けの工夫を提案し、家庭の負担感を軽減する支援を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校への就学に際し、引継ぎ資料等を作成し、就学先との情報共有や見学会への同行等を通じた移行支援を行います。 ・関係機関(所属園・相談支援専門員・医療・行政)との連携を定期的にとることで、多職種連携による多角的な視点での支援を行います。 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援を活用し、在籍園の先生方と支援方針を統一することで、園生活を安心して送れるよう環境調整の支援を行います。 ・地域の店舗や公園等の公共施設を計画的に利用し、社会的なルールや対人マナーを実体験を通して習得する支援を行います。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・外部SVによるスーパービジョンを継続的に受け、客観的な視点に基づいたアセスメント能力を向上させる支援を行います。 ・「ひだまりの学びば」を通じて支援方針を職員間で統一し、誰が担当してもお子様が安心して過ごせるよう、一貫性のある支援を行います。 ・ヒヤリハット事例の共有と分析を行い、事故防止の徹底と環境構成の改善を組織的に継続する支援を行います。 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・非日常的な体験(乗馬、登山、川遊び) ・季節の行事(節句、七夕、夏祭り、クリスマス、年末年始、節分) ・親子参加型行事(遠足、懇談会) 					